

7 定点把握対象疾患の病原体検出情報

1) インフルエンザ

2022年1月～12月に合計20検体が採取された。インフルエンザウイルスの検出は、AH3亜型が15件、AH1pdm09亜型が1件、インフルエンザウイルスB型が1件であった(表Ⅱ-1-1)。

表Ⅱ-1-1 インフルエンザウイルスの検出状況(2022年)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
		検体数												
インフルエンザ	インフルエンザ AH1pdm09	1							1	1		2	15	20
	インフルエンザ AH3								1			1	14	15
	インフルエンザ B									1				1

2) RSウイルス感染症

1検体が採取され、1件のRSウイルスが検出された。検出されたRSウイルスはRSV-Aであった(表Ⅱ-1-2)。

3) 咽頭結膜熱

2検体が採取され、2件のアデノウイルスが検出された。検出されたアデノウイルスはいずれもアデノウイルス2型であった(表Ⅱ-1-2)。

4) 感染性胃腸炎

52検体が採取された。検出されたウイルスは、ノロウイルスが14件、アデノウイルス40/41型が12件、サポウイルスが5件、アストロウイルスが1件であった。検出されたノロウイルスはすべてG2であった。1検体から、ノロウイルスとアデノウイルス40/41型が重複して検出された。胃腸炎起因ウイルス以外ではライノウイルスが3件、アデノウイルス2型、パレコウイルスがそれぞれ1件検出された(表Ⅱ-1-2)。

この他に細菌では、*Campylobacter jejuni*が5月に1株分離された。

5) 水痘

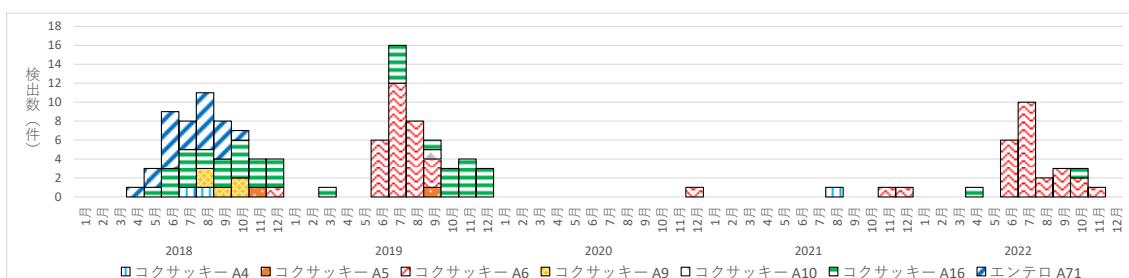
2検体が採取された。検出されたウイルスは、水痘帯状疱疹ウイルスが1件であった。水痘起因ウイルス以外では、ヒトヘルペスウイルス6が1件であった(表Ⅱ-1-2)。

6) 手足口病

36検体が採取された。検出されたエンテロウイルスは、コクサッキーウイルスA6型が25件、コクサッキーウイルスA16型が3件、型別未確定のエンテロウイルスが1件であった。エンテロウイルス以外のウイルス検出は、パレコウイルスが2件、ライノウイルス、アデノウイルス2型、型別未確定のアデノウイルスがそれぞれ1件であった(表Ⅱ-1-2)。

2022年は2019年以来3年ぶりに警報レベルを超える流行となった。過去4年の流行では、2018年はCV-A16とEV-A71、2019年はCV-A6とCV-A16が多く検出されていた。2022年に検出されたウイルスはCV-A6が多く、92.3%を占めた(図Ⅱ-27-1)。

図Ⅱ-27-1 手足口病からの主なエンテロウイルスの検出状況（2018年～2022年）



7) 突発性発しん

1 検体が採取され、1 件のヒトヘルペスウイルス 6 が検出された(表Ⅱ-1-2)。

8) ヘルパンギーナ

14 検体が採取された。検出されたエンテロウイルスは、コクサッキーウイルス A6 型が 4 件、コクサッキーウイルス A4 型が 1 件であった。エンテロウイルス以外のウイルス検出は、パレコウイルスが 2 件、型別未確定のアデノウイルス、ボカウイルスがそれぞれ 1 件であった(表Ⅱ-1-2)。

9) 流行性耳下腺炎

1 検体が採取されたが、ウイルスは検出されなかった。

10) 流行性角結膜炎

18 検体が採取された。検出されたアデノウイルスは、アデノウイルス 37 型が 11 件、アデノウイルス 53 型、アデノウイルス 64 型がそれぞれ 2 件、型別未確定が 1 件であった(表Ⅱ-1-2)。

11) 無菌性髄膜炎

43 例 92 検体が採取され、15 例 20 検体から 23 件のウイルスが検出された。検出されたウイルスは、ヒトヘルペスウイルス 7 が 5 例 5 件、ヒトヘルペスウイルス 6 が 4 例 4 件、エプスタイン・バーン・ウイルス (EBV)、ムンプスウイルスがそれぞれ 2 例 2 件、コクサッキーウイルス B1 が 1 例 4 件、アデノウイルス 41 型、単純ヘルペスウイルス 1 型、単純ヘルペスウイルス 2 型、水痘帯状疱疹ウイルス、サイトメガロウイルス、ヒトパルボウイルス B19 がそれぞれ 1 件であった。検出されたムンプスウイルスのうち、1 件はワクチン株であった。また、コクサッキーウイルス B1 型及びサイトメガロウイルスが 1 検体、EBV 及びヒトヘルペスウイルス 7 が 1 検体、ムンプスウイルス及びヒトパルボウイルス B19 が 1 検体から重複して検出された。また、複数の検体が採取された症例のうち 2 例で、検体ごとに異なるウイルスが検出された(表Ⅱ-1-2)。

表Ⅱ-1-2 五類定点把握対象疾患(インフルエンザを除く)のウイルス検出状況(2022年)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検出件数												累計 219	その他のウイルス
		1月 15	2月 10	3月 13	4月 17	5月 26	6月 35	7月 20	8月 10	9月 18	10月 26	11月 11	12月 18		
RSウイルス 感染症	検体数					1								1	
	RS					1								1	
咽頭結膜熱	検体数		1											2	
	アデノ 2		1											2	
感染性胃腸炎	検体数	9	1	1	5	9	7	4	3	2	4	4	3	52	アデノ 2(1), パレコ(1), ライノ(3)
	ノロ	5	1	1		1	1	1				1	3	14	
	サボ				1	2		2						5	
	アストロ	1												1	
	アデノ 40/41	1			1	3	1		3	1	1	1		12	
水痘	検体数		1		1									2	ヒトヘルペスウイルス 6 (1)
	水痘帯状疱疹しん		1		1									2	
手足口病	検体数		1		1		9	12	4	3	3	1	2	36	エンテロ nt(1), パレコ (2), ライノ(1), アデノ 2(1), アデノ nt(1)
	コクサッキー A6						6	10	2	3	2	1	1	25	
	コクサッキー A16				1						1			3	
	エンテロ A71													1	
突発性発しん	検体数							1						1	
	ヒトヘルペス 6							1						1	
ヘルパンギーナ	検体数	1				2	4		1	2	2	1	1	14	パレコ(2), アデノ nt(1), ボカ(1)
	コクサッキー A4										1			1	
	コクサッキー A6						1		1	1	1			4	
	検査中											1		1	
流行性耳下腺炎	検体数										1			1	
	ムンプス										1			1	
流行性 角結膜炎	検体数	1	1		3	3	7		1	1	1			18	
	アデノ 37					3	6			1	1			11	
	アデノ 53						1		1					2	
	アデノ 64	1			1									2	
	アデノ nt				1									2	
無菌性髄膜炎	検体数	4	5	12	7	11	7	3	1	10	15	5	12	92	
	コクサッキー B1				4									4	
	アデノ 41									1				1	
	単純ヘルペス 1												1	1	
	単純ヘルペス 2										1			1	
	水痘帯状疱疹しん										1			1	
	EB										1	1		2	
	サイトメガロ				1									1	
	ヒトヘルペス 6			2		1				1				4	
	ヒトヘルペス 7						1				3	1		5	
	ヒトパルボ B19		1											1	
ムンプス		1										1	2		

nt: not typed